

登録コード	ASJ03651	開講年度	2026				
授業科目	特別研究				担当教員	渡邊 修	
英文授業名	Graduate Research				副担当		
単位数	10	講義期間	通年(集中)	曜日・時間	集中・不定期	対象学生	
講義室			授業形態	演習	備考	修士 2 年	
信大コンピテンシー	該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ						
	【専攻】生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。				専門分野に関する知識と研究技法をもとに、自ら研究課題を設定し、文献調査、実験・調査、解析を通して研究を遂行する力を養う。あわせて、研究成果を論理的に整理し、修士論文としてまとめ、発表・討論を通じて的確に発信する能力を身につける。		
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。				特別研究を通して、課題解決能力を身につける。 作物学・雑草学に関する研究活動を通して、高度専門職業人に求められる探求力、課題解決能力、プレゼンテーション能力などを養う。		
授業の概要	問題発見能力・解決能力を総合的に発揮するため、フィールドワークとラボワークを融合した研究活動を行う。						
Contents:							
授業計画	雑草の生態, 遺伝的特性, 分布, 管理法, モニタリングに関連した研究テーマを設定する。 1．野外における光合成関連形質のフェノタイピング 2．ドローンを利用した高精度リモートセンシング 3．LPWAを活用した農業環境情報収集と評価						
成績評価の方法	研究課題への取組み, 研究経過報告(月例)および特定課題研究報告書の内容を総合的に評価します。 なお, 特定課題研究報告書の評価には, 発表要旨提出, 審査会におけるプレゼンテーション及び質疑応答を含みます。 課題及び到達目標の設定が適切であり, そのテーマの背景及び目的が説明できること。到達目標に対して独自の解決策を提案できており, その提案の遂行ならびに結果の評価に至るまでの過程が明確に示されていること。その上で自身の見解を表現できており, かつ, 成功事例を示すことができるもしくは教員を感心させるレベルにあれば「秀: 卓越している」, 前記の項目を満たしていれば「優: かなり上にある」, 結果の評価までできていれば「良: やや上にある」, 提案の遂行までできていれば「可: 水準にある」, 課題の達成目標水準を下回る場合は, 「不可」とする。 秀: 90~100点、優: 80~89点、良: 70~79点、可: 60~69点、不可: 59点以下						
成績評価の基準							
事前事後学習の内容							
履修上の注意	研究室に所属する学生で、修士 2 年次に履修すること。						
質問, 相談への対応	随時受け付けます。						
学生へのメッセージ							
【教科書】							
【参考書】							